

# メルセデス歴代モデルコードナンバー一覧

メルセデスの各モデルに付けられているコードナンバー。元々はシャシー区分のための「設計番号」で、戦前はレーシングカーを含め連番となっていた。現在は世代を示す番号として愛好家の間で広く親しまれている。ちなみにWはドイツ語でクルマを意味する「ワーゲン」の略である。

W=セダン系  
V=ロングボディ  
S=ステーションワゴン  
C=クーペ

R=ロードスター  
A=カブリオレ  
X、BR=クロスオーバー/ミニバン

## Cクラス

1982年にメルセデスが初めて作った小型セダン「190シリーズ」を祖とするクラス。W202からCクラスと呼ばれている。



W201 1982~1993



W202/S202 1993~2000



W203/S203 2000~2007



W204/S204 2007~

## Eクラス

元々は「コンパクト」と呼び做わされていたクラス。W124の登場に合わせて、より小さな190Eとの兼ね合いから「ミディアムクラス」となり、1993年のグレード呼称変更(320E→E320)とともに「Eクラス」と呼ぶようになった。



W120 / 121 1953~1962



W110 1961~1968



W114 / 115 1968~1976



W123 / S123 1976~1984



W124/S124/C124 1984~1995



W210 / S210 1995~2002



W211 / S211 2002~

## Sクラス

かつて排気量を示す3桁数字の後ろに「S」(Super、もしくはSpecialの意)を付けて上級版としていたことが発祥。メルセデスが自ら「Sクラス」という言葉を使うようになったのはW116から。それまでは通称に過ぎなかった。



W108 / 109 1965~1972



W116 1972~1979



W126 1979~1991



W140 1991~1998



W220 1998~2005



W221 2005~

## SLクラス

かの有名な「300SL(ガルウイング)」を祖とするクラス。1957年にガルウイング・ハードトップからロードスターボディに改められて以降、トップ・オープン・オープン2シーターとして世界に君臨している。



W198 1954~1963



W113 1963~1971



R107 1971~1989



R129 1989~2001



R230 2001~

## CLクラス

「Sクラス・クーペ」的な存在。C107はR107(SL)のホイールベースを延長して4シーターとし、ハードトップボディを与えたもの。後継車のC126からは名実ともにSクラスがベース。



C107 1971~1981



C126 1981~1991



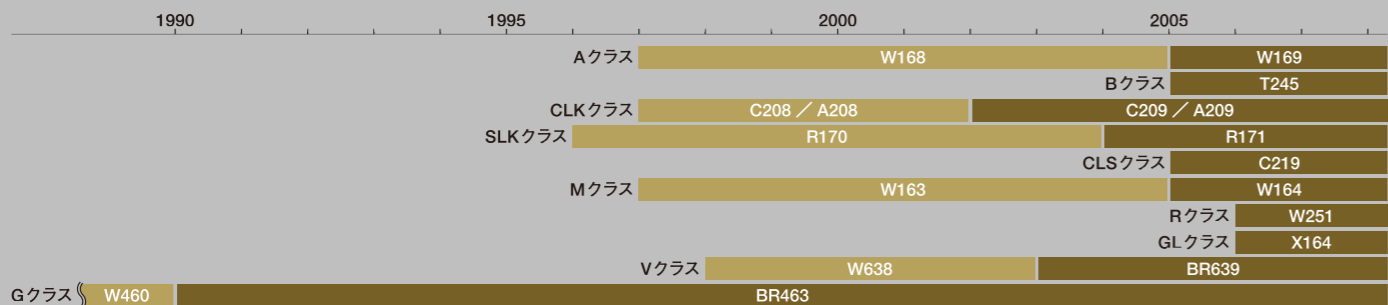
C140 1991~1999



C215 1999~2006



C216 2006~



## and others



W25 1934~1935

よく知られている中でも最も番号の若いモデル。フォーミュラマシン。



W100 1963~1981

600リムジン。8シーター/ロングボディの“600プルマン”もW100。



W240/V240 2002~

マイバッハ。Sクラスと同様にVはロングボディ(62シリーズ)を表す。



C199/R199 2004~

SLRマクラーレン。Cがクーペで、Rは2007年からのロードスターボディ。



C450/A450 1997~2007

初代スマート。日本への正規輸入は2000年から。現行モデルは451。